

科 目	担当者名	所 属
1. 職務の理解	菊池 永菜 氏	遠野市健康福祉部
	菊池 純伸 氏	社会福祉法人 遠野市社会福祉協議会
2. 介護における尊厳の保持・自立支援	唯是 光裕 氏	ケア・グラント株式会社 (かなえケアマネステーション)
3. 介護の基本	高橋 衣吹 氏	生活介護研究所
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	菊池 純伸 氏	社会福祉法人 遠野市社会福祉協議会
	本宿 浩義 氏	遠野市健康福祉の里福祉課
	菊池 力 氏	介護老人保健施設とおの
	佐々木 美穂子 氏	社会福祉法人 遠野市社会福祉協議会
5. 介護におけるコミュニケーション技術	松田 学 氏	社会福祉法人 とおの松寿会
6. 老化の理解	林崎 美緒 氏	社会福祉法人 遠野市社会福祉協議会
	佐々木 美穂子 氏	社会福祉法人 遠野市社会福祉協議会
7. 認知症の理解	松田 学 氏	社会福祉法人 とおの松寿会
	佐藤 綾子 氏	遠野市健康福祉部健康長寿課
8. 障害の理解	高木 千鳥 氏	医療法人社団正清会 六角牛病院
9. こころとからだのしくみと生活支援技術	高橋 衣吹 氏	生活介護研究所
10. 振り返り		
居宅介護分) 行動障がいの理解		
居宅介護分) 障害の理解	伊藤 和正 氏	医療法人社団正清会 六角牛病院

～ 介護サービス科の受講を迷っている方は、下記をご覧ください。～

当訓練校を卒業された受講生の感想文（一部抜粋）をご紹介します。講習は、座学／実技実習／施設実習／接遇・ビジネスマナー／就職支援等、幅広く介護に生かせる内容で組まれております。先輩たちの声を参考に、ぜひ受講をご検討ください。

【座学・実技実習より】

- 現場で働く介護職員の方々から、より現場に近い視点での講義を受けることができたのも非常に良い経験となりました。
- 先生の体験談なども大変参考になり、少しずつ介護に対する抵抗感が薄れていったように思います。
- （先生方が）経験者ということで、技術だけではなく気持ちや心の問題まで、本当にこの講習を受けれたことが宝物です。
- 介護は、自立に向けて介助し、自分でやれることの安心感や心の余裕を持ち、おだやかに過ごせる様に、そして共に生活していくことの大切さを教えていただきました。
- 一番印象に残っているのは、衣吹先生の授業です。先生の授業はいつも楽しく、おもしろく、かつわかりやすかったです。実技の授業でも、1つ1つの動作をていねいに説明してくれ、とてもわかりやすかったです。特に、私が納得するまで練習していると、「ここはこうした方がいいよ」とアドバイスをくれるので、やっていて感覚をつかみやすかったです。

【施設実習より】

- 施設のユニットリーダーの方から、「介護技術や知識も必要だが、利用者とのコミュニケーションが一番大切。人間関係がうまくいかなければ、技術も生かされない。技術は後からついてくる」と自分の体験談などを交えながら話してくれた事が、とても印象的な言葉でした。
- グループホーム指導担当の方が話してたのがとても印象的だったのが、「介護する中で大切な事は、1人1人理解し、そして安心した関係を作り心から接する事は、利用者さんに伝わります」この言葉を大事に、もう少し勉強してボランティアや人と接する仕事に携わっていきたいと思い、先生に教えて頂いた知識や技術は無駄にせず、1歩1歩前進して成長していきたいと思います。
- 指導にあたっていただいた八重樫さんからは、経験していく上で技術は身に付くが、今現在持っている気持ちは惰性と共に失われることが多い。利用者の方がどう思うか、どのようにすれば負担が減り、心地良い生活となるか、常に考える気持ちが一番大事だという言葉いただきました。今後、技術も向上させなければならぬとも思っていますが、この利用者を大事に思う心も決して失うことなく、今後の実習、そしてそれに続く介護現場での勤務に活かしていくことのできる実習にすることができたと思います。
- 限られた時間の中で、様々なことをしなければならず、柔軟性が求められると同時にやりがいがある仕事だと感じました。
- 机の上での勉強では学べないことがあり、常に臨機応変に対応しなければならない事を痛感しました。
- 一人暮らしの大変さ心細さを感じて、こぼしていた利用者さんに「又、声かけてね。すぐ来るからね」と話すと「嬉しい」と感謝し、頑張るよという気持ちを表す姿が見られました。このヘルパーの仕事は、すごい仕事だと今の社会に本当に必要な仕事だと感じました。
- 実習10日間行ってみて感じた事は、実技の授業で習った事以外の事も教えてもらい経験出来たのでよかったです。
- 毎日、担当の職員さんが変わるので、それぞれやり方も違うので勉強になりました。
- 実習を終えて思ったのは、とにかく経験して覚える仕事だなと人との関わりが本当大事だなと思いました。

【接遇・ビジネスマナーより】

- 高橋先生の授業でもありました傾聴（敬聴）。いかに必要で大切な事なのか学びました。（中略）相手を知るには、相手を思いやりながら理解的態度で会話（コミュニケーション）を取る事が大事なんだと思います。
- 家に帰ってからも86才の母が帰りを待ちわびて帰るなり、1日の出来事を色々話したがりですが、その時も「あとで聞くから」と言ってお話をしてしまいました。あとでその話を聞くと、かなりテンションが落ちて話してました。今思うと、相手が話したい時に聞く事が大事。あとはもっと違う言い方（やさしく）がある事。日常生活から変えていかなければならないと思いました。相手の話を良く聞き、理解する事が大切な事だと痛感しました。
- カリキュラムの中に2日目、3日目にビジネスマナーというのを見て、何？ビジネスマナーって？早く、介護の勉強に入りたいのに…と思ったのを覚えています。ところが今では、ビジネスマナーをなめていましたね。本当に、素直になることって変なプライドなんかあったら絶対にできなくなるし、この素直であれ！で、介護の実習も乗り越えられたなと思っています。

【修了前に内定をいただいた方の声です】

- 施設の方からの後押しもあり、スムーズに進みましたが、正直「社交辞令で言っているんじゃないか」と面接が行われるまで思っていたのですが、本当にスムーズに話が進み驚いてしまいました。事務所で就職が決まった事を報告した時、ホッとしたのか涙があふれて止まりませんでした。先生方も一緒に喜んでくれて、本当にこの研修を頑張ってたよかったです。